授業コード(Code)	科目名 (Class)	開講ｾﾒｽﾀｰ (Semester)	曜日・時限 (Day of the Week, Period)	単位数 (Credit)	授業担当者 (Instructor)
517232	人工知能と社会 (USLA)	秋学期	水曜1限 水曜2限	2.0	水地　良明、岡田　浩之、小酒井　正和、早川　博章、戸谷　一夫

授業概要 (Course Outline)

21世紀に入って、人工知能の発達が目覚ましい。社会のいたるところで、人工知能が使われ始めている。今では、人工知能を無視して社会を考えることができなくなっている。では、人工知能は何ができ、何ができないのか。社会において、人間と人工知能はどのような関係をとり結ぶべきか、理解できるようにします。
また、人工知能を知り・使う上で必要になるデータサイエンスの基礎について、実際に社会で使われているデータを可視化したり、統計的手法により解析する演習を実施する。
※本授業は5人の教員が各3回のオムニバス授業になります.
※課題, 評価などは担当教員に確認してください.

授業を通して修得できる力（Competency Goals）

知識・理解 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Cross-cultural Understanding	
	人類の文化、社会と自然に関する知識の理解 Culture / Society / Nature	○
汎用的技能 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening	
	数量的スキル Mathematics	
	情報リテラシー Information Literacy	
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking	
	問題解決力 Problem Solving	
態度・志向性 Personal Qualities	自己管理力 Self-management	
	チームワーク Teamwork	
	リーダーシップ Leadership	
	倫理観 Ethical	○
	市民としての社会的責任 Social Responsibility	○
	生涯学習力 Lifelong Learning	

到達目標 (Objectives)

人工知能の現段階を理解し、人間にとっての意味を考えることができる。人工知能が人間に与えるかもしれない将来の影響について、自分自身で説明でき、他人とディスカッションできる。人工知能も含め、人間にとって技術がどんな意味をもつか、歴史的観点から説明できる。

先行履修科目の有無は、学生要覧で確認すること。

授業計画 (Course Schedule)

	テーマ(Theme)
第1回	実データを読む
第2回	実データを説明する
第3回	実データを扱う
第4回	働かなくてもよい未来：生産と所得と人工知能
第5回	家庭に入る人工知能：保育と教育
第6回	人工知能によるビジネスの変革
第7回	AIに関わる倫理や法律を考える
第8回	人工知能時代における学校教育
第9回	企業活動とAI

第10回	人工知能と脳科学の対比
第11回	社会の中の人工知能
第12回	家庭の中の人工知能
第13回	人工知能が騙される
第14回	人工知能と芸術：人工知能は芸術を理解し作品を創れるのか？
第15回	人工知能と人間の知：知能を作ることをもう一度考える

教科書 (Textbooks)

書名 (Title)	著者名 (Author)	出版社 (Publisher)	ISBN コード (ISBN Code)
使用しない			

参考文献 (Reference Books)

書名 (Title)	著者名 (Author)	出版社 (Publisher)	ISBN コード (ISBN Code)
人工知能に哲学を教えてら	岡本裕一朗	SBクリエイティブ	ISBN978-4-4797392616
新・人が学ぶということ―認知学習論からの視点	今井むつみ，野島久雄，岡田浩之	北樹出版	978-4779303210

成績評価方法 (Grading Criteria)

成績評価の種類 (type)	割合 (Percentage)	評価基準 (Grading Criteria)
試験 (Exam)		
レポート (Report)	90	※本授業は５人の教員が各3回のオムニバス授業になります． ※課題，評価などは担当教員に確認してください．
授業における取り組み (Class Participation)	10	積極的な授業参加
課題等の取り組み (Assignment.)		
ポートフォリオの作成 (Portfolio)		
備考 (Note)		